

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様およびそのご家族の方へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	高濃度カリウム注射剤の安全使用に向けた院内マニュアル導入後の有用性の評価		
② 実施予定期間	実施許可後 から 2028年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で高濃度カリウム注射剤（アスパラギン酸カリウム注 10mEq キット「テルモ」®、KCL 注 20mEq キット「テルモ」®の 2 剤）が処方されたすべての患者さん		
④ 対象期間	2024年12月1日 から 2026年11月30日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	全診療科		
⑦ 研究責任者	氏名	矢賀和子	所属 薬剤部
⑧ 使用する情報等	高濃度カリウム注射剤の投与日、投与量、同時に処方された輸液の種類および液量、希釈後濃度、投与速度、診療科、薬剤師による疑義照会実施件数、疑義照会内容、疑義照会による変更の有無		
⑨ 研究の概要	高濃度カリウム注射剤は、体内のカリウム濃度を補正する目的で使用する注射薬ですが、不適切な投与により致死的不整脈を引き起こすハイリスク薬です。特に急速投与や高濃度投与は心停止のリスクが高まるため、濃度・投与速度・投与経路に関する明確な基準と、医療者間の共通理解が求められています。山口大学医学部附属病院では、高濃度カリウム注射剤の安全かつ適正な使用を徹底するため、手順と注意事項を示した「高濃度カリウム注射剤適正使用マニュアル」を作成し、2025年12月から運用しています。 本研究では、高濃度カリウム注射剤適正使用マニュアル導入が処方の適正化および安全性向上に寄与したかを評価するため、希釈液同時オーダー率、投与速度入力率、承認濃度超の処方割合、薬剤師による疑義照会件数および内容の変化を、日常業務で得た情報をもとに検討します。高濃度カリウム注射剤は不適切な投与により重大事故のリスクを伴う薬剤であり、マニュアル導入後の使用体制にみられた変化を客観的に把握することで、今後の運用改善や教育体制の充実に役立つと考えています。		
⑩ 実施許可	実施許可日	2026年 8 月 27 日	

⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	山口大学医学部附属病院 薬剤部および医療の質・安全管理部の運営費		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 薬剤部 担当者：矢賀和子		
	電話	0836-22-2669	FAX 0836-85-3751